

学科名	電気通信工学科						
科目名	電気工学基礎実験 I						
科目区分	専門科目	単位数	2	開講時期	2年前期		
必修・選択の別	必修科目(組込みシステムコース)/必修科目(電気エネルギーコース)/必修科目(情報システムコース)						
担当者	原谷 直実、江崎 秀、鳥越 敏裕、李 旻哲						
授業の到達目標 (シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 直流計器の取り扱いと計器を用いた直流電気磁気測定法を習得する。(A2,A6,A7,B1,B2)</li> <li>・ トランジスタやFET(能動素子)によるスイッチング回路の動作を理解する。(A7,B3)</li> <li>・ 回路図に従って、回路の結線ができるようになる。(B1)</li> <li>・ 測定データの整理とグラフ化ができるようになる。(B2,C5)</li> <li>・ 実験結果をレポートとしてまとめることができるようになる。(A4,B2,C1,C5)</li> </ul>						
日程と内容	04/12 ガイダンス 04/19 基本実験第1回 04/26 基本実験第1回 05/03 基本実験第2回 05/10 基本実験第2回 05/17 基本実験第3回 05/24 基本実験第3回 05/31 基本実験第4回 06/07 基本実験第4回 06/14 応用実験第1回 06/21 応用実験第2回 06/28 応用実験第3回 07/05 応用実験第4回 07/12 発表会、補講 07/19 発表会、補講 全実験終了確認、発表会、補講						
成績評価基準	定期試験			実技			60%
	臨時試験			部外評価			
	報告書・レポート	40%		プレゼンテーション			
	課題 演習			計			100%
授業到達目標の達成度	シラバス通りに実施し、授業の到達目標は達成している。勿論、学生個人の達成度には個人差がある。						
反省点	3年次の実験で、回路が組めないとよく言われる。2年次の基礎実験での体験が身についていないのか。計器の接続方法を含め、原理を理解しながら実験・実習が身につくような方策を考えなければならないと思う。						
来年度の計画	応用実験の内容について、見直した方が良いかもしれない。						
授業評価アンケートに対するコメント	昨年度までは、アンケートの実施はすべての実験を完了した学生について行っていたが、今年度はすべての実験を完了した学生および最後まで出席した学生について行った。総合評価8.6(2012年度)->8.4(2013年度)。1年次に比べ、レポート作成がづらくなる科目であるが、それには総合評価はまずまずである。この科目については、実験内容について、別途アンケートを実施しており、そちらも含め多くの学生が教員やTAの対応に満足しているようであった。						
履修登録者数	60名	定期試験 受験者数	56名	合格者数	51名	合格率	91%